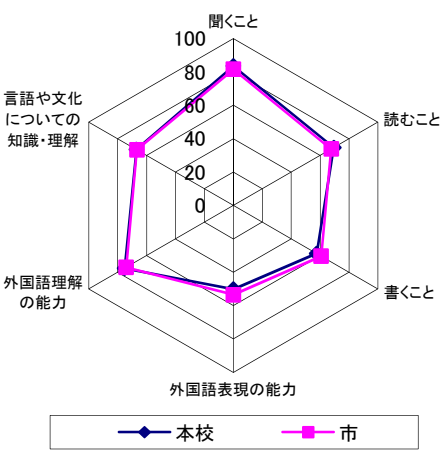


1
宇都宮市立田原中学校 第3学年【英語】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	聞くこと	83.5	81.7	75.3
	読むこと	69.4	67.7	62.9
	書くこと	57.6	60.7	52.8
観点別	外国語表現の能力	50.2	53.5	44.8
	外国語理解の能力	75.3	74.2	67.8
	言語や文化についての知識・理解	67.2	66.8	63.0

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	○市と比べて、本校の正答率は83.5ポイントと、1.8ポイント高い。また、県と比べると、8.2ポイント上回っており、聞くことの能力が優れていることがわかる。	・授業の中で、今後も、指導教員によるオールイングリッシュに近い形態をとり、CDやALTなどを十分に活用するなどして英語を聞く時間をできるだけ確保し、さらに聞き取って理解する能力を向上させていきたい。
読むこと	○市と比べて、本校の正答率は1.7ポイント高い。また、県と比べると、6.5ポイント上回っている。 しかし、まだ69.4ポイントの正答率しかないことを考えると、「読む能力」が十分に養われていないと言える。	・授業の中では、教科書以外にも機を見て英文読解の練習させたい。また、日常の学校生活や家庭学習においても、あるまとまりのある英文を「読む」(目にする)機会や課題などに取り組みさせたい。そのようなことができる手立てを考えていきたい。
書くこと	●市と比べて、本校の正答率は3.1ポイント低い。また、県と比べると、4.8ポイント高いが、正答率が57.6ポイントしかないということは、「書く能力」がかなり劣っていることを表している。	・普段の授業の中で、基本文を書くテストやあるテーマに基づいた英作文練習の時間と十分な個別指導の時間を確保する必要があると思われる。そこで、1年生のときから3年生まで、計画的に指導していきたい。